

アキレス防災カタログ 2025

プロが選ぶ防災用品



防



減

災

備



防災士
監修！



防災のために災害知識を増やそう

日本では近年、東日本大震災における地震・津波の被害に加え、また大地震の後には付随して、火山の噴火などが起こるという国による災害対策もさることながら、一人一人の災害に対する

大規模地震

■ 南海トラフ地震

南海トラフ地震は、駿河湾から日向灘沖にかけてのプレート境界を震源域として、過去に大きな被害をもたらしてきた大規模地震です。

過去の事例を見てみると、これまで 100～150 年の周期で大規模な地震が発生しており、地震調査研究推進本部の長期評価によると、マグニチュード（以下M）8.0～9.0 クラスの地震が今後 30 年以内に発生する確率は 70～80% とされています。

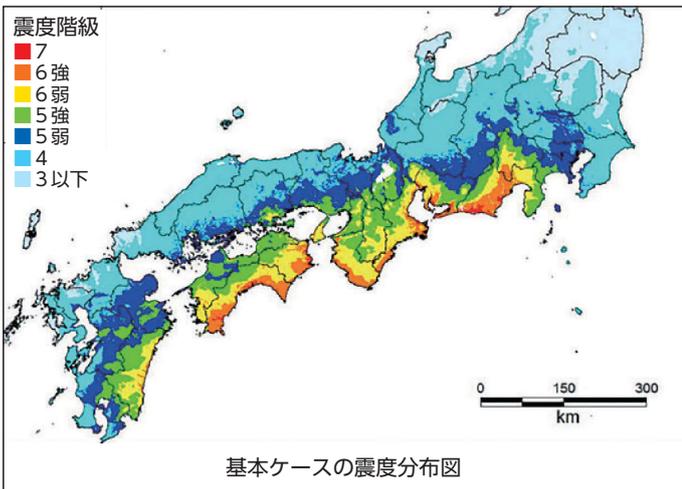
（内閣府：南海トラフ地震防災対策推進基本計画／令和元年5月31日現在）

被害想定

死者・行方不明者数：約 32.3 万人（冬・深夜に発生）
資産等の被害：約 169.5 兆円
経済活動への影響：約 44.7 兆円

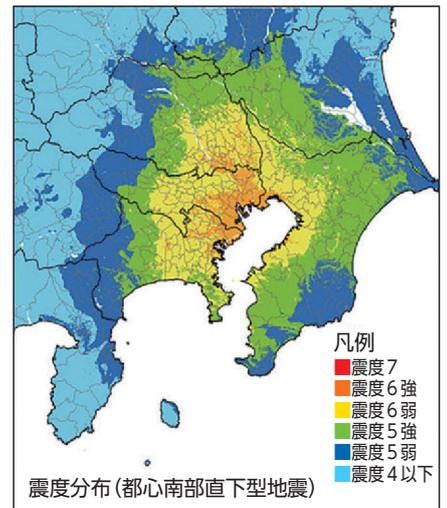
- 全壊・焼失棟数：約 238.6 万棟（冬・夕方に発生）
- 避難者数：1 週間後に最大で約 950 万人発生、避難所への避難者は 1 週間後に最大で約 500 万人
- 医療機能：被災都府県で対応が難しくなる患者数は、最大で入院が約 15 万人・外来が約 14 万人と想定

（内閣府：南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ
南海トラフ巨大地震の被害想定について／平成 24 年 8 月・平成 25 年 3 月）



■ 首都直下型地震

首都及びその周辺地域の直下で発生する M7.0 クラスの地震及び相模トラフ（相模湾から房総半島南東沖までの沈み込み帯）沿い等で発生する M 8.0 クラスの海溝型地震で、今後 30 年以内に発生する確率は 70% とされています。

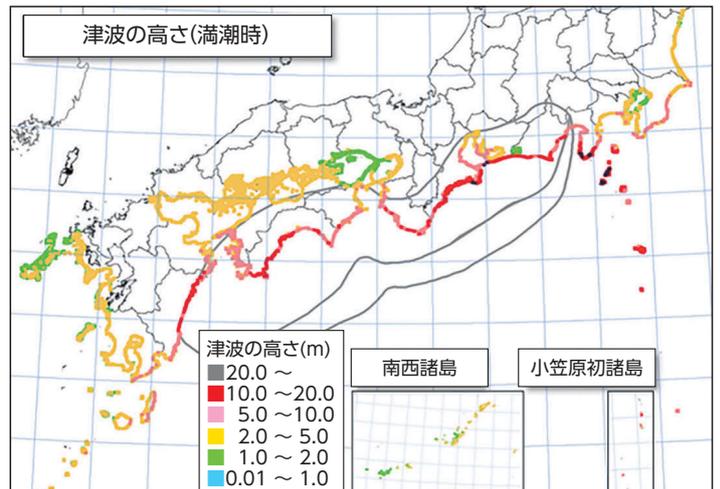


被害想定

死者：最大約 2.3 万人（冬・夕方に発生）
資産等の被害：約 47.4 兆円
経済活動への影響：約 47.9 兆円

- 全壊・焼失家屋：最大約 61 万棟（冬・夕方に発生）
- 避難者数：最大約 720 万人
- 要救助者：最大約 7.2 万人（冬・深夜に発生）

（内閣府：首都直下地震対策検討ワーキンググループ最終報告／平成 25 年 12 月）



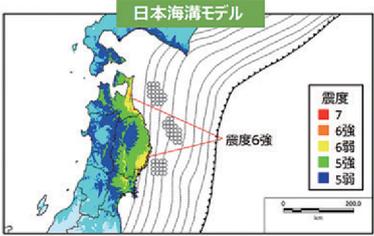
集中豪雨や大雪、竜巻などの災害が多発しています。
データもあります。これらの災害から命を守るためには、
心構えや知識と備えが重要となってきます。

■ 日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震

房総半島東方沖から三陸海岸の東方沖を経て、択捉島の東方沖までの日本海溝と、千島海溝の地殻の境界等を震源とする地震です。
古来より、この周辺では、M 7.0～8.0 を超える巨大地震や、地震の揺れが小さくても大きな津波を発生させる“津波地震”と呼ばれる地震など、多種多様な地震が発生し幾度となく大きな被害を及ぼしてきました。
2011年3月11日の東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）では、従来の想定をはるかに超える M 9.0 の大地震が発生し、東北地方から関東地方北部の太平洋側沿岸に巨大な津波が押し寄せ、死者・行方不明者 2万 2000人以上、全壊家屋 12万棟以上と未曾有の被害を及ぼしました。

● 日本海溝モデル

岩手県は令和 2 年 9 月に公表。詳細な推計手法等を示した報告書は令和 4 年 3 月 22 日に公表。



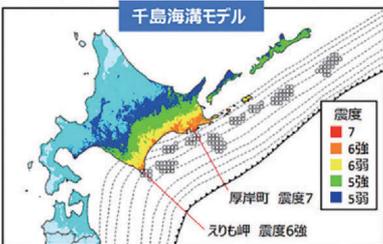
被害想定

- 死者数: 約 19.9 万人
- 負傷者数: 約 2.2 万人
- 低体温症要対処者数: 約 4.2 万人 (冬・深夜に発生)
- 経済的被害額: 約 31.3 兆円、全壊棟数: 約 22 万棟

● 千島海溝モデル

被害想定

- 死者数: 約 10 万人
- 負傷者数: 約 1 万人
- 低体温症要対処者数: 約 2.2 万人 (冬・深夜に発生)
- 経済的被害額: 約 16.7 兆円、全壊棟数: 約 8.4 万棟

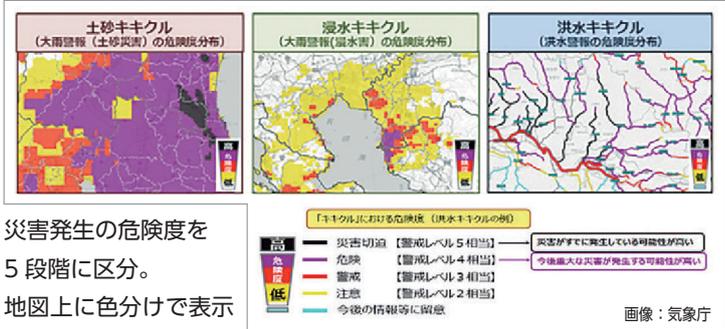


(内閣府: 日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震対策検討ワーキンググループ / 令和 4 年 3 月)

水害・土砂災害

日本の年平均気温は、100 年あたり 1.19℃の割合で上昇しています。また、猛烈な雨 (1 時間降水量 80mm 以上の雨) の年間発生回数も増加しています。
地球温暖化の進行に伴い、大雨や短時間に降る強い雨の頻度はさらに増加すると予測されており、台風や豪雨による風水害・土砂災害発生リスクが高まっています。
日本は、国土の 10%にあたる川沿いの低地や台地に、人口の 50%、資産の 75%が集中しています。また、多くの人が洪水時の川の水位よりも低い土地に住んでいるため被害が大きくなりやすく、さらに日本の川は流れが急で水位の上昇が速いので、早めの避難が必要です。

■ キキクル (気象庁)



災害発生の危険度を 5 段階に区分。地図上に色分けで表示され、どの場所で、どのくらい災害の危険度が高まっているか、数時間先までの危険度を知らせる情報です。
危険度の情報は 10 分ごとに更新されるので、こまめにチェックすることで危険度の高まりを早めにキャッチすることができます。
大雨の際、避難するかどうかを判断する際にお役立てください。

■ ハザードマップポータルサイト

自然災害による被害の軽減や防災対策に使用する目的で、被災想定区域や避難場所・避難経路などの防災関係施設の位置などが確認できます。



<https://disaportal.gsi.go.jp>

防災事業部のミッション

地震が多発する日本において、備えを強化し命と財産を守ることは国民共通の重要課題です。また、近年では自然災害に対し普段の備えを強化し、災害発生時の被害拡大を最小限に抑えることが必要です。この観点より、防災事業部は、当社の強みの一つである耐久性の高いゴム引布素材の加工技術を用いたテント・ボートをはじめ、用いた EPS 工法など、土木技術による災害対策・復旧を担います。製品・サービスの提供を通じて「防災」「減災」

【アキレスのこだわり】

あめかせ
雨風にも、冬の寒さや夏の暑さにも負けず、

■信頼できる素材

CSM(クロロスルホン化ポリエチレンゴム)

アキレスで販売するボートやテントが高価なものには理由があります。それは、一般のボートやテントなどに広く使用されている安価な PVC 素材ではなく、高い性能が実証された CSM 素材を採用しているため。国内で CSM を使用して製造から販売まで行っているのは私たちアキレスだけです。(2025年3月現在当社調べ) いつ起こるか分からない災害への備えは長期耐久性が求められます。季節を問わず使いやすく、長期の保管にも耐えうる丈夫な素材を用いることが重要と考え、長年に渡り多くのレスキューシーンで支持されています。



氷点下 20°Cでの硬化実験

(当社素材での比較)

PVC (ポリ塩化ビニル) は素材が硬化し水平になっているのに対し、CSM は柔軟性を維持したまましなやかに傾斜に沿っています。



CSM は素材が低温下でも柔らかいままなので、畳んでも折りジワが付きにくく、PVC に比べ小さく収納することが出来ます。

特長

- ・屋外環境下でも耐久性に優れる。
- ・耐摩耗性に優れる。
- ・温度変化によって PVC のように柔らかくなったり硬くなったりせず、寒冷地でもしなやかで扱いやすい。
- ・使用地域を問わず、とにかく長持ち。
- ・ガソリンや薬剤、溶剤などにも強い耐性を持つ。
- ・耐久性があるため長期的に修理して利用することが可能。

【防災製品の歩み】

1957	1960	1980	1990	2000
1957年 ローボート 販売開始 	1960年 パワーボート 販売開始 	1981年 アキレスマリン株式会社設立 1984年 官公庁向け災害対策用 その他作業船 SUシリーズ 販売開始  1986年 EPS 工法 発表 	1991年 エアートント 販売開始  1995年 ファイヤーハンター 販売開始 	2000年 現場発泡ウレタン軽量盛土工法 ウレタン LH 工法発表  2002年 除染テント DR・MC シリーズ 販売開始 2003年 陰陽圧テント NP-45 販売開始 
				2006年 レスキュー専用ボート 販売開始  2006年 トンネル裏込 補修用ウレタン 注入工法 Tn-p 工法発表  2008年 レスキューボート FRB-380 販売開始 

Check!

👉 1960年 国産ゴムボートの生産を開始

レジャーボートを中心に国内、欧州にて販売を拡大。耐久性に優れる CSM 製のボートは、救助艇としても消防・警察・防衛省等数多く採用されている。国内では唯一「素材」から「製品」まで自社で一貫して設計開発、製造を行える強みを活かし、近年では瓦礫対策用補強布の開発、車椅子やストレッチャーのまま乗船できる高速救助艇の開発など社会貢献を果たしている。



納入実績(ゴムボート)

陸上自衛隊、警察庁、警視庁、海上保安庁、総務省消防庁、その他 全国各地の消防など

企業理念「社会との共生」 = 「顧客起点」

「顧客起点」のもと、お客様の真の満足と感動を戴ける製品の創造とサービスの提供を通して、豊かな社会の実現に貢献する。

100年に1度と言われるような大雨が毎年のように発生し、各地に甚大な被害をもたらしています。これらの国は災害対策基本法ならびに国土強靱化基本法を整備し、「防災」「減災」「国土強靱化」を推進しています。マットレスやその他の災害対策製品の拡大を図るとともに、発泡ウレタンを用いた Tn-p 工法やスチレンブロックを「国土強靱化」に取り組み、人命、財産の保護に貢献していきます。

長年の使用にも耐えうる丈夫で心強い製品を提供します。

■こだわりの構造

CSM 引布の構成

4層構造

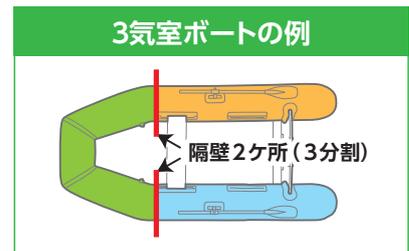
アキレスが販売するボートやテントの素材は、その多くが4層構造。厚みのある生地はその耐久性や強度を向上させることはもちろん、高い気密性も発揮し、ピンホールなどの小さなエア漏れまで抑制します。

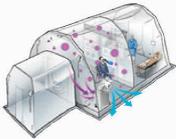
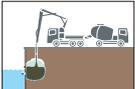


気室数

複数気室

アキレスが販売するボートやテントは、内部を隔膜で仕切ることによって、気室（空気の入る部屋）を分けています。気室数は製品ごとに様々。万が一ひとつの気室の空気が抜けても、ボートであれば浮力を維持し、テントであれば簡単には潰れない構造です。安全を考慮した設計というわけです。



2010	2020
2013年 超大型テント G-116 販売開始 	2020年 感染対策用 陰陽圧テント NPI-66 販売開始 
2014年 開発営業部 新設 ※現・インフラ資材販売課 	2021年10月 防災事業部 発足 ※引布販売部と開発営業部が合併 
2015年 ナビカーゴ NC-330 JIDA デザインミュージアム セレクション 受賞 	2021年11月 ジュウテンバッグ 販売開始 
	2023年4月 LCT-400 販売開始 
	2023年4月 防災工場 設立 アキレスマリンが解散 アキレス株式会社に事業譲渡

Check!

👉 1990年 骨組みが完全気柱のエアテントを生産開始。

完全エアフレーム方式の短時間かつ気柱への充気のみで組み立てが可能なエアテント1号を生産後、防災用、除染用エアテントを展開。その後、感染予防対策として陰・陽圧式エアテントを開発。最近では、新型コロナウイルスの感染対策として陰圧エアテントが採用され、PCR検査場所等全国の病院や2020年東京オリンピック救護テントとして活躍した。また、トルコ・シリア地震においても、日本の野営病院として活用された。



納入実績 (エアテント)

総務省消防庁、全国の消防局・消防本部、警察庁、警視庁、日本赤十字社、全国の災害拠点・病院、JICA、その他民間企業など

水害避難用レスキューボート

DEIB-310



素早い組み立てができ、取り扱いが容易なモデル



推奨パドル (オプション品)
商品名: B-2 パドル (1本)
長さ 120 cm



キャリアバッグ梱包イメージ

エアーフロア仕様
(エアーフロアは取り外し可能)



船首船尾のグリップ
で持ち運びが楽に。

■レスキュー仕様に特化したボート
コンパクトに備蓄できるアキレスお勧めの一艇

- ・エアーフロア採用で、充気のみでボートが完成し簡単かつ迅速な組み立てを実現。
- ・運搬用グリップや、ライフラインロープ付き。
- ・底布強度もアップ。

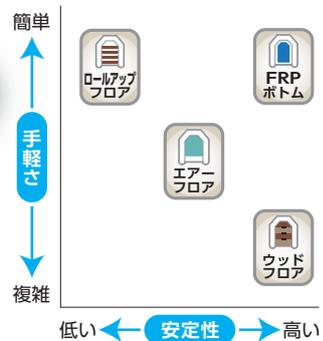
サイズ	展開時: 全長 310cm× 全幅 147cm 収納時: 100cm×60cm×25cm (段ボールサイズ)
船体重量	26.0kg (総重量: 29.5kg)
気室数	3+1 (チューブ3+エアーフロア1)
定員	6人
最大積載量	540kg
標準付属品	フットポンプ、キャリアバッグ、補修セット

EZ6-942



レスキューにも対応できる実力のオールラウンドモデル

フロア形状の違いによる比較表



キャリアバッグ
梱包イメージ

■DEIB-310の起源にあたり、ハイグレードなレジャー用ボートとしても販売しているオールラウンドなボート

- ・安定性の高いウッドフロアモデル。
- ・2人で漕げるオール4本標準装備。
- ・イス板、アンカーロープガイド等装備も充実。

サイズ	展開時: 全長 310cm× 全幅 147cm 収納時: 100cm×60cm×25cm (段ボールサイズ)
船体重量	29.5kg (総重量: 36.0kg)
気室数	3 (チューブ3)
定員	6人
最大積載量	540kg
標準付属品	フットポンプ、キャリアバッグ、補修セット スライドイス板 2枚、オール 2セット (4本)

LRB-330 (2馬力エンジン搭載可能・船舶免許不要、船検不要)



船外機OK、避難捜索にオススメモデル!

2馬力船外機の
搭載が可能



トーハツ
MFS2C

より迅速な対応が可能!

すのこ状のロールアップフロアで、
底板はボートと一緒に巻き込んで
収納・展開が可能



キャリアバッグ
梱包イメージ



■船外機の搭載で水害避難や捜索がより効率的に行えるボート

- ・高性能レスキューボートの普及版。
- ・免許不要な2馬力の船外機が搭載可能。
- ・ロールアップフロアでスピーディーな組み立てと軽量化を実現。
- ・船首のチューブ径が大きく安定性も確保。

サイズ	展開時: 全長 330cm× 全幅 160cm 収納時: 130cm×61cm×35cm (段ボールサイズ)
船体重量	37.5kg (総重量: 42.5kg)
気室数	3 (チューブ3)
定員	6人
最大積載量	610kg
標準付属品	フットポンプ、キャリアバッグ、補修セット、パドル 2本



ナビカーゴ (NC-330) (2馬力エンジン搭載可能・船舶免許不要、船検不要)



ハードな船体で瓦礫にも強く安定性も高いモデル



■ 平常時は収納ボックスとしても機能するボート

- ・頑丈で壊れにくい FRP の船底を採用し、瓦礫にも強い。
- ・FRP にドッキングしたチューブには発泡材が入っており万が一破れても浮力と安定性を保つ。
- ・人はもちろん、重要資機材等の運搬にも使用可能。

サイズ	展開時: 全長 329cm× 全幅 173cm 収納時: 142cm×124cm×81cm (ブルーシート包)
船体重量	63.0kg (総重量: 73.5kg)
気室数	2 (チューブ2)
定員	4人
最大積載量	340kg
標準付属品	フットポンプ、補修セット、パドル4本

WB-60



手漕ぎボートの中でも船外の障害物に特に強いタフモデル



■ 船外機が使用できない冠水した道路などでも要救助者を安全に誘導・搬送できるボート

- ・エンジン付き救助ボートと同等の頑丈な素材を使用。
- ・両舷のライフラインロープは人力での誘導・搬送をサポート。
- ・オプションでエアフロア取り付け可能。
- ・ラインナップも豊富。(4人乗り / 6人乗り / 8人乗り)

サイズ	展開時: 全長 360cm× 全幅 185cm 収納時: 134cm×63cm×23cm (段ボールサイズ)
船体重量	35.0kg (総重量: 42.0kg)
気室数	4+2 (チューブ4+円筒クッション2)
定員	6人
最大積載量	540kg
標準付属品	フットポンプ、キャリーバッグ、補修セット、パドル4本

RJB-380



ラフティングからレスキューまでこなす急流のエキスパートモデル

■ 抜群の耐久性と浮力を持ち、排水機能に優れた急流河川などで大活躍のボート

- ・エンジン付き救助ボートと同等の頑丈な素材を使用。
- ・エアフロア採用で高い安定性を誇る。
- ・円筒クッションもあり浮力と乗り心地が抜群。



サイズ	展開時: 全長 380cm× 全幅 190cm 収納時: 110cm×70cm×30cm (段ボールサイズ)
船体重量	58.5kg (総重量: 62.5kg)
気室数	4+3+1 (チューブ4+円筒クッション3+エアフロア1)
定員	8人
最大積載量	720kg
標準付属品	フットポンプ、補修セット

レスキューボートオプション

推奨アイテム

ハンディブロー AM-100HP



- 高速で充気が可能。
- 100 ボルト電源を使用します。

ハイプレッシャーポンプ



(注)12ボルトバッテリーは別途ご用意ください。

- 消費電流：低圧 / 15A・高圧 / 10A
- 電圧：DC12V
- 最大圧力：1000mbar
- 最大連続使用時間：約 15 分

(付属品)ワニ口バッテリーケーブル、アダプタ接続用ホース、ホースアダプタ9種類(アキレス製ボート用アタッチメント含む)

フットポンプ P-BR9HP



- プレートサイズ：約 33cm×23cm
- 高圧低圧切り替え弁付き。
- プレッチャーゲージ付属。
- エアフロアに高圧充気が可能です。

文字入れ (両舷)



- 専用塗料を使用し、所属名等を記入します。
- 黒文字を推奨しています。

B-2 パドル (1 本)



- 長さ：120cm
- アルミパドル
- 1本構造 (分割式ではありません。)

エアガン



ハードケース付

専用レンチ付

空気ポンベ

- 空気ポンベから充気を行うことができます。
- 14.7MPa/29.6MPa ポンベ双方に対応。
- 最大送気圧：20kPa
- アスピレーター機構付。

レスキューライフジャケット RD-2



■ 多機能型の救命胴衣

- 着丈を短くし、肩ベルトを調節可能にしたことで、体格を選ばずフィットする一着に。
- 前面の浮力体を厚くし、落水時も仰向けになる仕様。
- 落水時もリフティングベルトで容易に救助が可能。

サイズ	フリー (着丈52cm、幅66cm、胸回り112～210cm)		
材質	覆布：ポリエステル 100%・浮力材：発泡ポリエチレン		
重さ	約 1.1kg	浮力	10kg
カラー	ブラック×レッド	型式承認番号	5685
区分	TYPE A・作業用救命胴衣		
構造・形状	固定式・ベスト型		

レスキューボート HOW TO

ウッドフロア 組み立てから収納までの手順

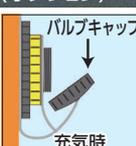
動画へ
アクセス



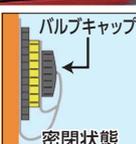
準備
4つ折りのウッドフロアをボート上で広げ、四隅をチューブの端まで生地を挟まないように入れる。体重を掛けウッドフロアを広げる。
※ウッドフロアの前・裏はありません。



充気
チューブが複数に分れているので、交互に2回に分けて充気を行う。気室間の隔膜を傷めないため1回目は8割程度充気し、2回目の仕上げ充気はチューブが硬くなるまで充気する。(適正圧力：200mbr)



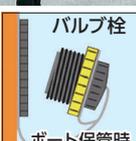
付属品 (アイス板・オール)
アイス板裏側にある溝をボート側のレールにはめ込んでいく。(Point! : イス板が入れにくい場合は2回目の充気前にアイス板をはめておく) オールは脱落防止のためオール止めロックのキャップを止める。



排気・畳み方
チューブの排気後、ウッドフロアを抜き取る。ウッドフロアの中央部をゆっくり持ち上げボート上で4つ折りに畳む。板の角で船底布を傷めないよう注意。次にチューブの長辺を3等分を目安に折り畳む。チューブの突起物が折り目に来ないように注意。



収納
横方向も同様に3つ折りに畳む。畳む際は、内部の空気が残っていないようによく排気しておく。ボート保管時バルブ栓は開放状態のまま。収納袋には肩掛けベルトが縫い付けてあり運搬の際に便利。



エアフロア 組み立てから収納までの手順

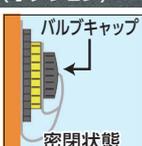
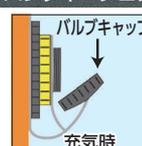
動画へ
アクセス



準備
ボートを広げ、バルブ栓 (DEIB-310 の場合は4箇所) を取り付ける。
(Point! : 充気が完了したら、エアー漏れ防止のためバルブ栓を必ず増し締めする。)



充気
チューブ→エアフロアの順に充気する。チューブ気室間の隔膜を傷めないよう2回に分けて充気する。(適正圧力：チューブ 200mbr・エアフロア 500mbr)



排気
初めにエアフロアを排気。その後チューブ (3箇所) を排気する。(Point! : 使用後はエアフロア下に水が溜まっている場合があるのでエアフロアを取り出し、水分をよく拭き取ってからエアフロアを再びセットしておく。)



畳み方
畳む際の目安は、収納袋の寸法に合わせるため、長辺を3つ折りにする。ただし3等分ではなく少し端を多めに折り、次の折り返しも多めに折り、残った端を折り返す。



収納
長辺を折り畳んだ後、横方向へ3つ折りにする。収納袋を広げ梱包し完了。(Point! : 収納時・保管時のバルブ栓は、開放状態。締めてしまうと畳む際に空気が排出されず小さく畳めなくなる。)



※エンジン搭載可能なボートの畳み方は異なります。

災害用エアertent

エアertent専用カタログはこちら



スタンダードタイプ ASH-66・ASH-45



汎用性が高く、コストパフォーマンスに優れたスタンダードなエアertent

- 柱部分に空気を充填させるだけで簡単に立ち上がる。
- 使わない時はコンパクトに収納できる。
- 側面・前後面の開放、クーラーなどのオプション品の設置も可能。
- 簡易避難所や資材置場、仮設の営業所などとして。また、普段は野外イベントなどにも。

型番	ASH-66	ASH-45
サイズ	展張時：幅6m×長さ6m×高さ3m 収納時：横 1.2m×縦 0.9m×高さ 0.6m	展張時：幅 4m×長さ 5m×高さ 2.55m 収納時：横 1.1m×縦 0.8m×高さ 0.6m
重量	110kg	70kg
気柱太さ×本数	縦気柱：φ41cm×3 / 横気柱：φ32cm×6	縦気柱：φ34cm×3 / 横気柱：φ27cm×6
素材	天幕・床：PVC引布 / 気柱：CSM引布	天幕・床：PVC引布 / 気柱：CSM引布
標準付属品	テント収納袋 1枚、ブルーシート床上掛け 1枚、ブルーシート床下敷き 1枚、フットポンプ 1個、固定用ロープ 10本、天幕固定用テントペグ 10本、床固定用ロープ付きテントペグ 6本、ハンマー 1個、安定用砂袋 30枚、圧力計 1個、S字フック 30個、吊り下げ用D環 30個、補修セット 1個、付属品収納ケース 1個、バルブレンチ 1個	

ハイグレードタイプ A-66・A-45



北海道から沖縄まで、様々な環境に対応できるハイグレードのエアertent

- 天幕・床・気柱の全てに CSM 引布を採用、経年劣化に強い。
- 寒冷地などでも硬くならず、その性能を発揮する。
- 気柱の数が多く、また独立して空気が入っている為、一部が破れても倒れにくい。
- ASH シリーズと同じく、連結やオプション品の装備可能。

価格	A-66	A-45
サイズ	展張時：幅6m×長さ6m×高さ3m 収納時：横 1.2m×縦 0.9m×高さ 0.7m	展張時：幅 4m×長さ 5m×高さ 2.8m 収納時：横 1.1m×縦 0.8m×高さ 0.6m
重量	110kg	75kg
気柱太さ×本数	縦気柱：φ34cm×4 / 横気柱：φ27cm×9	縦気柱：縦気柱：φ34cm×3 / 横気柱：φ27cm×6
素材	天幕・床・気柱：CSM引布	天幕・床・気柱：CSM引布
標準付属品	テント収納袋 1枚、ブルーシート床上掛け 1枚、ブルーシート床下敷き 1枚、フットポンプ 1個、固定用ロープ 12 (10 [※]) 本、天幕固定用テントペグ 12 (10 [※]) 本、床固定用ロープ付きテントペグ 8 (6 [※]) 本、ハンマー 1個、安定用砂袋 50 (30 [※]) 枚、圧力計 1個、S字フック 42 (27 [※]) 個、吊り下げ用D環 42 (27 [※]) 個、補修セット 1個、付属品収納ケース 1個、バルブレンチ 1個	

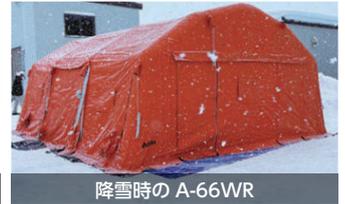
パーツが少なくスピーディーかつ簡単に展張できる。



極地仕様タイプ A-66WR



天幕
二重構造
オールCSM



■ A-66 をベースに、酷暑の時期にはより断熱性能を向上し、冬場には結露の発生を抑制させ、より快適な居住性を追求した極地仕様のエアータント

- 内天幕が標準装備。また、取り付け箇所を変更し他タイプと比べて室内スペースを広く確保。
- 別仕様で遮光内幕にもできる。
- A-66 と同様、様々なオプション品との接続も可能。

型番	A-66WR
サイズ	展張時：6m×6m×高さ3m 収納時：1.2m×1.0m×高さ0.7m
重量	145kg
気柱太さ×本数	縦気柱：φ34cm×4 / 横気柱：φ27cm×9
素材	天幕・床・気柱：CSM引布
標準付属品	テント収納袋 1枚、ブルーシート床上掛け 1枚、ブルーシート床下敷き 1枚、フットポンプ 1個、固定用ロープ 12本、天幕固定用テントペグ 12本、床固定用ロープ付きテントペグ 8本、ハンマー 1個、安定用砂袋 50枚、圧力計 1個、S字フック 42個、吊り下げ用D環 36個、補修セット 1個、付属品収納ケース 1個、バルブレンチ 1個

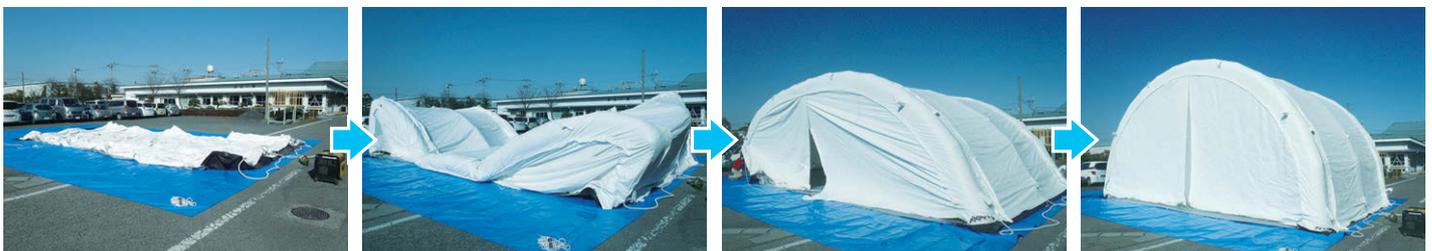
超大型タイプ G-116



■ 2連結で 10tトラックがすっぽり入る超大型テント
その大きさはアキレストtentの中でも最大級

- 専用のハンディーブロー使用で約10分での設営が可能。(作業者約8人想定)
- 同機種の連結も可能。
- プッシュ型支援の荷捌き場や保管庫など雨ざらしにならず、建物の耐荷重にとらわれず作業できる。

型番	G-116
サイズ	展張時：幅 11m×長さ 6m×高さ 5.3m 収納時：横 2m×縦 1.4m×高さ 0.9m
重量	400kg
気柱太さ×本数	縦気柱：φ47.5cm×3 / 横気柱：φ39cm×10
素材	天幕・床：PVC引布 / 気柱：CSM引布
標準付属品	テント収納袋 1枚、フットポンプ 2個、固定用ロープ 20本、天幕固定用テントペグ 14本、床固定用ロープ付きテントペグ 14本、ハンマー 1個、安定用砂袋 100枚、圧力計 1個、S字フック 50個、吊り下げ用D環 48個、補修セット 1個、付属品収納ケース 1個、バルブレンチ 1個



災害用エアertent

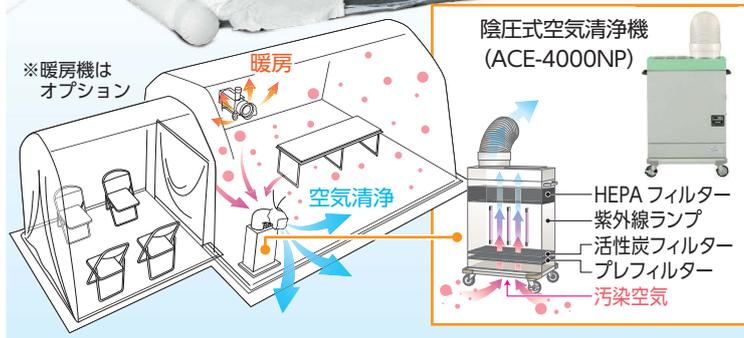
陰・陽圧タイプ NP-45

■ 新型コロナウイルスのPCR検査場として、全国の病院にも配備された陰陽圧式のエアertent



天幕
二重構造
気柱 CSM

- 専用の送風機や水のう、空気清浄機が標準装備。
- テント内の菌を外に出にくくする「陰圧」と、テント内への菌の進入を防ぎ、室内をクリーンに保つ「陽圧」に対応。
- 避難施設、PCR検査場や応急手当の場として、また、クリーンルーム[※]としての活用にも期待できる。
(※ISO146644-1 : ISO5 (クラス 100) 相当・BCR用)



型番	NP-45
サイズ	展張時：幅 4m×長さ 5m×高さ 2.8m 収納時：横 1m×縦 0.8m×高さ 0.6m
重量	90kg
気柱太さ×本数	縦気柱：φ34cm×3 / 横気柱：φ27cm×6
素材	天幕・床：PVC 引布 / 気柱：CSM 引布
主な装備	水のう1式、プロア1台、プロアホース1本、コードリール1個、空気清浄機1台、照明灯2本、照明灯ケース1個、三つ又延長コード1個
標準付属品	テント収納袋1枚、ブルーシート床上掛け1枚、ブルーシート床下敷き1枚、フットポンプ1個、固定用ロープ4本、天幕固定用テントペグ4本、床固定用ロープ付きテントペグ6本、ハンマー1個、安定用砂袋30枚、圧力計1個、S字フック15個、吊り下げ用D環8個、補修セット1個、付属品収納ケース1個、バルブレンチ1個、口栓用スパナ

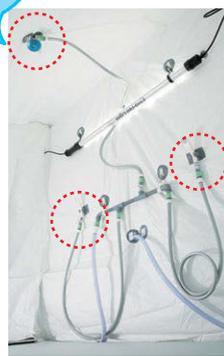
シャワーシステムタイプ DR-1S

■ 小型でポータブルなシャワertent



シャワーシステム
完備

- 簡易シャワー室やパーソナルスペースの少ない避難所での更衣室として。
- スポーツ大会などの屋外イベントや工事現場など、普段使いにも可能。
- この他、サイズ違いのDR-2W、ハイグレードタイプのMC-2の3種を展開。



頭上シャワー1本と
ハンドシャワー2本
が標準装備

型番	DR-1S
サイズ	展張時：幅 2.15m×長さ 2.5m×高さ 2.35m 収納時：横 0.8m×縦 0.6m×高さ 0.4m
重量	22kg
気柱太さ×本数	縦気柱：φ19cm×2 / 横気柱：φ19cm×3
素材	天幕・床：PVC 引布 / 気柱：CSM 引布
主な装備	水のう1式、プロア1台、プロアホース1本、コードリール1個、スノコ1個、排水ポンプ1台、プレーダーバッグ1個、照明灯ケース1個、Vアダプター1個、三つ又延長コード1個、シャワー(頭上1本)・(ハンド2本)、デコンプール1式
標準付属品	テント収納袋1枚、ブルーシート床上掛け1枚、ブルーシート床下敷き1枚、フットポンプ1個、固定用ロープ4本、天幕固定用テントペグ4本、床固定用ロープ付きテントペグ4本、ハンマー1個、安定用砂袋15枚、圧力計1個、S字フック4個、吊り下げ用D環4個、補修セット1個、付属品収納ケース1個、バルブレンチ1個

Pickup!
温水シャワーが簡単に運用できます!
専用の可搬型給湯器で温水が利用できます。

【水道以外での給水が可能】

パターン1

給水：水道以外に、給水車からエアertent水槽に溜めた水を圧送ポンプで給水可能。

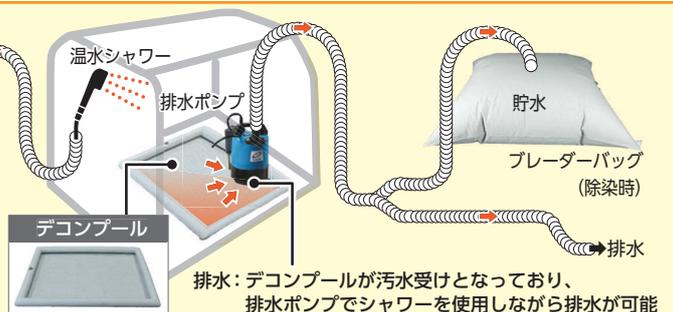


パターン2

消火栓から給水可能なアタッチメントを装備



灯油式給湯器



エアertentオプション

推奨アイテム

テント用送風機セット



- 高速充気が可能。
- 100V 電源を使用。
- エアer分岐ホースとハンディーブローアとのセットでテントへの送気を効率的に行います。

照明灯



- 長さ約 150cm のロングタイプで広範囲をカバー。
- LED 仕様と蛍光灯仕様があります。
- コード長 2.5m

出入口用防虫メッシュ



- 間口全体をメッシュで覆い、通気性を確保します。
- 間口を開放できるのでテント内で涼しく過ごすことができます。

テント運搬台車



- 荷台サイズ：120cm×75cm
- ブレーキ付き。
- 耐荷重：500kg

エアコン(台座付き) CAC-T3.6



- 冷房能力 3.6kw のエアertent用エアコン。
- 運搬可能な様に配管加工済み。
- 暖房も可能。

暖房機 FF-H3.6



- 暖房能力 3.6kw
- 燃焼ガスはテント外に排気し室内の空気をクリーンに保ちます。
- ※ASH 専用です。

内天幕



- テントの内部に吊り下げることでもう一枚天幕を設置します。
- テントが二重構造になるため断熱性が向上し、結露の発生も抑えることができます。

表示布



- テントに好みの表示を取り付けられます。
- 天幕両側面と出入口上部・出入口横部(機種による)があります。

固定用水のう



- 水を入れてテントの重りとして使用します。
- 水を抜けば軽くなるので運搬に便利です。

エアートント HOW TO

エアートントの組み立て
動画はこちらから



組み立てから収納までの手順



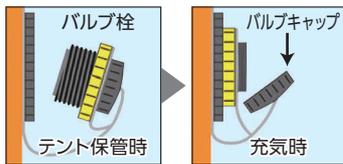
展開

テント収納袋に記載の展開図を確認し、下敷きシート（ブルーシート）を5～6mの範囲内に広げてから、テントを展開する。上画像の右側がテントの出入り口になるので、あらかじめ周辺の往来が確保できるか出入り口の方を確認して展開する。



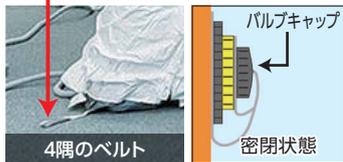
充気

気柱にバルブ栓を取り付け、バルブキャップを開ける。送風機セット（100ボルト電源が必要）を接続し充気する。



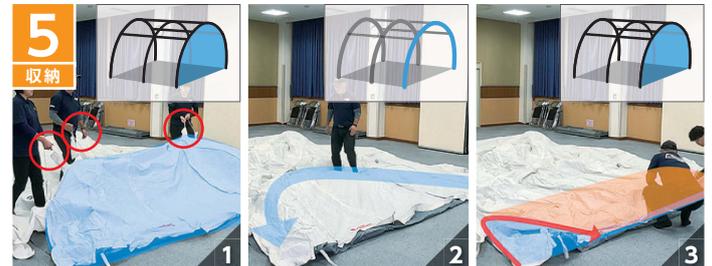
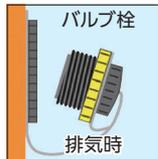
位置調整

テントがある程度膨らんだ時点で、四隅のベルトを持ち上げ、テントの歪みや位置を調整する。



排気

初めに内側気柱のバルブ栓を開放し、次に両端気柱のバルブ栓を開放する。この時ファスナー部の天幕を持ち上げて、テント室内の空気の排気を補助すると、より畳みやすくなる。



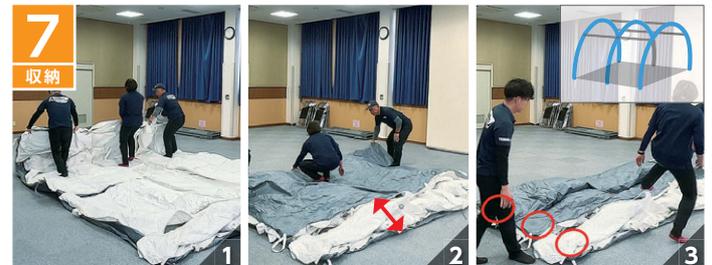
折り畳む（天幕1）

- 1 テント固定用のロープ（画像内赤丸）を持ちテント出入り口側の布を広げる。
- 2 中の気柱の空気を踏みながら抜く。
- 3 半円に広がった出入り口側を二つ折りにする。
- 4 反対側も同様の手順で畳む。



折り畳む（天幕2）

- 1 テント固定用のロープ（画像内赤丸）を持ちテント側面の布を広げる。
- 2 テントの天頂面を中に折り込む。（イラストオレンジ部の天頂面）
- 3 反対側も同様の手順で畳む。



折り畳む（全体）

- 1 全体を気柱1本分ずらして2つ折りにする。
- 2 写真内の赤い矢印は気柱1本分ずらした距離を指す。
- 3 写真内3つの赤い丸印が気柱の根元に当たる。
- 4 ここから更に2つ折りにし丸める。（写真8-1）



収納

- 1 バルブ側に向かって丸める。一人がテントに乗りロールの根元を踏みならすと小さく丸めやすい。
- 2 収納袋を所定の位置にセットする。
- 3 画像内黄色い矢印の位置にテントの端を合わせる。テント側から3つ目の白いステッチが目安。
- 4 収納袋のベルトで締め付けて完了。



火災時の対策品

ファイヤーハンター (FH-01)

■林野火災の残り火消火に、消防で長年採用されている商品

- 背負いバンドの調整が簡単でいつも体にフィット。
- 袋内の間仕切りで、歩行中の水揺れを軽減。
- 給水口が広く、給水・水抜きも簡単。



大容量の 18 リットル

重さ 0.55kg の
軽量ハンドポンプ
の放水距離は
10m 以上。

特長



背負いバンドはパッド付き

大口径φ12.7cm で大きく開く

縦の仕切りを2箇所設け
歩行時の安定に役立つ

ゴム磁石を使用した折込方式

水袋	サイズ：縦 60.5cm×横 47cm×給水口径φ12.7cm 重さ：1.3kg / 容量：18L
ポンプ	サイズ：全伸長 91.8cm×全縮長 54.2cm 重さ：0.55kg / 放水量：90cc 放水距離：直射で 10m 以上（ノズル角度 32°）
ホース	サイズ：長さ 1.0m×外径φ1.6cm×内径φ0.8cm 重さ：0.25kg / 材質：ゴム製

エアー水槽 (AMR-500・1000・2200)



■消火中継タンクとして活躍している商品

- 電気が無くてもフットポンプで設置可能。
- 重さ約 11kg (AMR-500) で女性でも持ち運びやすい。
- CSM ゴム引布を使用し摩耗や熱にも強い。
- 避難所の生活用水貯水タンクや沐浴貯水タンク用途にも。



写真：AMR-500

特長



排水ホースは
本体と一体型

キャリーバッグで軽々運搬
(※AMR-500 の場合)

付属のフットポンプを使って 3 分間で設置できます。(写真：AMR-500)



AMR-500	容量：約 500 L サイズ：外径 126cm×高さ 70cm×重さ 11.0kg
AMR-1000	容量：約 1,000 L サイズ：外径 155cm×高さ 85cm×重さ 15.0kg
AMR-2200	容量：約 2,200 L サイズ：外径 200cm×高さ 95cm×重さ 26.0kg

避難所・帰宅困難時の対策品

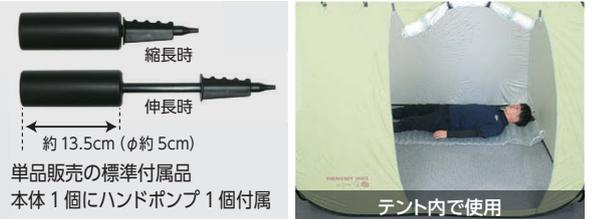
アキレス非常用エアーマット

■災害時の睡眠環境をサポートするエアーマット

- 付属のハンドポンプで簡単に膨らませられる。
- 頭部分は膨らむとまくらの形状に。※実用新案登録済
- 繰り返し使えて経済的。



単品販売仕様と使用例



20個セット販売仕様



【本体】

材質	ポリエチレン・ナイロン
サイズ	充気時：全長約 200cm× 幅約 70cm × 厚さ約 5~10cm)

重さ	約 325g
耐荷重	約 250kg

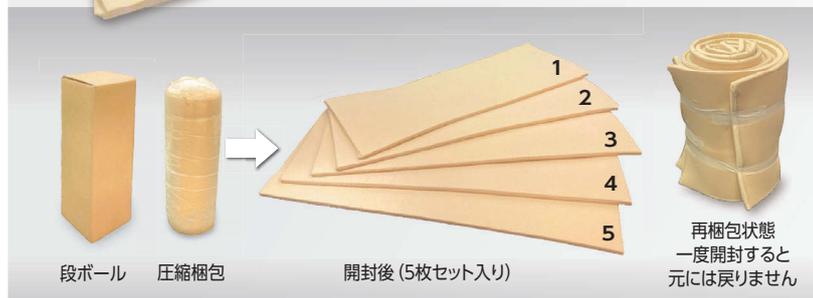
【ハンドポンプ】

材質	ポリプロピレン
----	---------

非常用圧縮マットレス

■クッション性のあるマットレス 5枚をぎゅっと圧縮梱包

- 1箱で5人分のマットレスを確保でき備蓄スペースの問題に対応。
- 長さ 177cm で、成人男性でもゆったり横になれる仕様。
- 帰宅困難となった従業員や避難所に集まった地域住民の簡易寝具として。



使用例

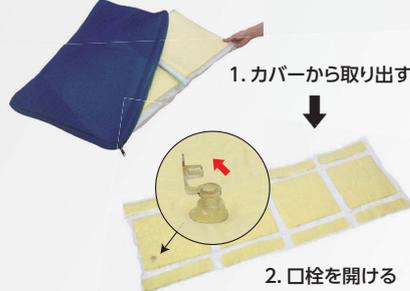
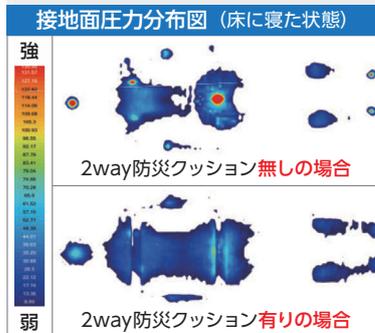


サイズ	展開時：全長 177cm× 幅 67cm (1枚あたり)
材質	中材：ウレタンフォーム 側生地：ポリエステル 100%
生産国	日本 (側生地：中国製)
梱包内容	サイズ：約 80cm× 約 30cm× 約 30cm 重さ：約 7.0kg 【入数】 5枚

2way 防災クッション

■防災用品でありながら、普段使いもできる優れたもの

- 普段は椅子用のクッション、災害時は簡易のウレタン入りマットレスとして活用。
- マットレス時はウレタンが空気を含みクッション性もアップ。
- BCP 対策や帰宅困難時の対策にも。



使用例



サイズ 椅子クッション時：幅約 40×長さ約 80×厚さ約 3~4cm
簡易マット時：幅約 60×長さ約 180×厚さ約 3cm

材質 カバー：ポリエステル 100%
簡易マット：【側地】塩化ビニル、【詰め物】ウレタンフォーム

重さ 約 1.2kg

生産国 日本(カバー表面・側面生地：中国製)

アキレスエアフロア (DS-5)

■消防や自衛隊の野営テント内で実際に活躍しているマットレス

- 電気なしでもフットポンプで約 3 分で完成。ハンディーブローアを使えば約 1 分。
- 畳のような程よい硬さと厚み・弾性を持ち、畳めば収納もコンパクト。
- 休憩所や仮眠エリア、子供の遊び場として長期避難生活のストレス軽減にも。



特長と使用例



サイズ 展開時：全長 5m×幅 90cm×厚さ 8cm
収納時：100cm×40cm×40cm (ダンボールサイズ)

重さ 15.0kg

フェーズフリー な防災用品



折り畳みフレームベッド

■さまざまなシーンで使える折り畳み式のフレームベッド

- 屋内外問わず有事の際以外でも活躍する。
- フレームの部分は揺れにくい構造で高い安定性。
- 耐荷重 200 kg で強度も十分。



折り畳み時



室内でも場所を取らない

使用例



特長

高負荷が掛かった場合にも三角支柱構造を各所に配置し縦横の揺れを大きく軽減

荷重 200kg に耐えられる丈夫な骨組みの構造

サイズ	展開時：長さ約 190×幅約 68.5×高さ約 35cm 収納時：長さ約 24×幅約 19.8×高さ約 98cm (段ボールサイズ)
製品重量	約 6.1kg
耐荷重	200kg
材質	フレーム：スチール 生地：600D ポリエステル 100%
生産国	中国



折り畳みリクライニングベッド

■さまざまなシーンで使える3つ折りタイプのリクライニングベッド

- 屋内外問わず有事以外でも活躍する。
- 4段階調整できるリクライニングで楽な姿勢を選べる。
- 取り外し可能な枕付き。



■リクライニングは4段階調整可能



特長



使用例



サイズ	展開時：長さ約 190×幅約 68×高さ約 30cm 収納時：長さ約 72×幅約 17×高さ約 70cm (段ボールサイズ)
製品重量	約 4.8kg
耐荷重	100kg
材質	フレーム：スチール 生地：600D ポリエステル 100%
生産国	中国

6つ折りどこでもマットレス



■さまざまなシーンで使える6つ折りタイプのウレタンマットレス

- 屋内外問わず、普段から色々なシーンでも活躍する。
- 高密度チップウレタンフォーム採用で、薄いのに硬く底付き感も少ない仕様。
- 6つ折りでコンパクトなので使わないときも邪魔になりにくい。



使用例とラインナップ



サイズ	展開時：幅 (SSS) 60・(SS) 80×全長180×厚さ4cm 収納時：幅 (SSS) 60・(SS) 80×長さ30×厚さ24cm
重さ	(SSS) 約 2.9kg・(SS) 約 3.8kg
硬さ	265N
材質	中材：ウレタンフォーム 側生地：ポリエステル 100%
生産国	日本 (側生地：中国製)

エアータたみ「くつろぎ」



■底付きもなく、畳のような程よい硬さと安心感を持つエアーマットレス

- フットポンプで約 1 分、簡単に膨らませられる。
- 水をはじくゴム素材なので水洗いも可能で衛生的。
- 使わない時はくるくると丸めてコンパクトに収納可能。



←丸めて片手で持てる軽さです。



オプション品：フットポンプ



使用例



サイズ	展開時：全長 180×幅 90×厚さ 7cm 収納時：全長約 90×φ 約 13cm
重さ	約 5.0kg
材質	CSM
生産国	日本

フェーズフリー な防災用品



多目的クッションロール

■ 1ロール 25m巻の大きなウレタンロールマット

- ハサミやカッター等で好きな大きさにカットできる。
- 25m巻きと10m巻きの2種類展開。
- 目的に応じて1枚でも重ねても使える。



使用例



サイズ	25m 展開時: 全長 25m×幅 135cm×厚さ 8.5mm 10m 展開時: 全長 10m×幅 135cm×厚さ 8.5mm
重さ	25m巻: 約 14.0 kg / 10m巻: 約 5.0 kg
材質	表面: 不織布、裏面: ウレタンフォーム
生産国	日本

ソルボハンディマット



■ どこにでも持ち運べる体圧分散に優れたマット

- 低反発ウレタンとソルボセインの2重構造でフィット感と体圧分散を両立。
- ほぼ A4 サイズ 350ml 缶程度の重さで収納袋もあり持ち運びにも便利。
- 高耐水圧・透湿素材の表生地で無縫製のため水漏れにも強い。



使用例



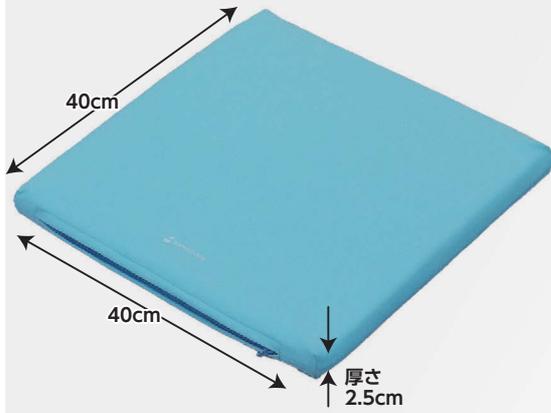
カラー	ブラック・カーキ
サイズ	幅 24.5×長さ 31.5×厚さ 1.8cm
重さ	約 380g
材質	中パッド: ポリウレタン 100% (ソルボセイン+低反発ウレタンフォーム) 本体生地: (表) ポリエステル 100% (裏) ポリウレタンフィルム 底生地: 塩化ビニル 100% 収納袋: ポリエステル 100%
生産国	日本

※「ソルボ」「ソルボセイン」は三進興産株式会社の登録商標です。

ソルボ健康マットレギュラータイプ



■圧力のかかるさまざまなシーンで活躍する体圧分散マット



- わずか厚さ 2.5cm の薄型 3層構造でも体圧分散し、長時間の使用でも快適性を保つ。
- 長時間同じ姿勢になりがちな避難所やベッドの上でも。
- ストレッチの利いた防水カバーで万が一の水濡れにも対応。
- 替えカバーが別途購入できます。

体圧分布図	内部構造	ベッドで使用 (床ずれ防止に)

※「ソルボ」「ソルボセイン」は三進興産株式会社の登録商標です。

使用例



サイズ	幅約 40×長さ約 40×厚さ約 2.5cm
重さ	約 1.5kg
材質	中財：ポリウレタン樹脂 (ソルボセイン・低反発フォーム) 側生地 (カバー)：ポリエステル
生産国	日本

防災マルチライト



■メガホン・録音再生・ライト・誘導灯・警笛・ガラスハンマーの6役が1本に詰まった防災マルチライト

- 官公庁・自治体・各種学校・企業でも多数採用。
- 防災のほか、防犯や事故対策、普段はイベントなどでの誘導にも有効。
- 軽量コンパクトで持ち運びやすく、IPX4 (防沫仕様) で雨にも対応。
- 約 500kg の荷重にも耐える。

使用例 (1本6役)

停電 ライト機能で停電時の避難に	車の故障・事故時に 停止表示灯として二重事故を防止
避難誘導 メガホン機能で誘導をスムーズに	家屋倒壊 録音した音声で外部へ呼びかけ
不審者と遭遇 サイレン機能で不審者を撃退	車の水没事故 ガラスを割って車内から脱出

電源	単三電池 ×4本 / 電圧 DC4.1 ~ 6.5V
商品サイズ	本体 20.5x5.8x3.5cm / 誘導棒 21.9x3.5cm (延長棒も同様サイズ)
メガホン最大音量	出力 6W 距離: 80 ~ 100m 最大電流 480mA
連続使用時間	約 4 時間
警笛到達距離	出力 9W 距離: 80 ~ 100m (障害物なし) 最大電流 750mA
連続使用時間	約 2.5 時間
LED ライト	出力 3W 距離: 80 ~ 100m (障害物なし) 最大電流 360mA

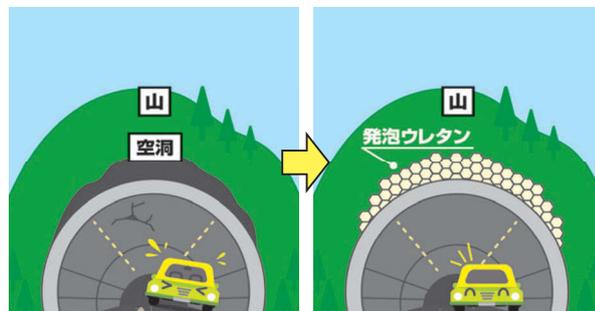
連続使用時間	約 20 ~ 30 時間
録音可能時間	約 15 分
最大再生時間	約 4 時間 最大電流 480mA
商品重さ	本体: 約 175g (乾電池なし) 誘導棒: 約 80g ガラスハンマー: 32g
商品材料	本体、誘導棒、ハンマー: 主要部 PC
ガラスハンマ材料	中心部: タングステン / 周り: 鋼鉄
収納ポーチ材料	ナイロン

アキレス土木工法

災害対策インフラ工法 Tn-p 工法（トンネル裏込補修用ウレタン注入工法）

特長・効果 発泡ウレタンをトンネル覆工コンクリート背面の空洞に注入充填することにより、地震などの災害からトンネルの損傷を防ぐ工法です。

- 注入設備がコンパクト。
- 施工時の安全性向上。
- 超軽量で覆工負荷低減（エアモルタルの1/40）。
- 環境対応型ノンフロン。
- 専用バッテリーによる設備稼働が可能。



用途 『減災』を目的とした発泡ウレタンによるトンネル補修工法です。道路や鉄道・水路トンネルなど、さまざまなトンネルの補修を行っています。それ以外にも、護岸背面に発生した空洞を埋める充填材としても活用できます。注入設備は、専用バッテリーで稼働することができるため、風通しの悪い狭小トンネルで課題となる発電機の排気ガスの問題を解決し、作業員の安全を確保しながら施工することができます。



災害対策インフラ工法 ジュウテンバッグ（空洞充填用袋体）

※特許出願済み
 ※流動化処理土充填用のウレタンシート製ジュウテンバッグは徳倉建設(株)との共同開発です。

特長・効果 ジュウテンバッグは流動化処理土や発泡ウレタンなどの充填材を注入する際に使用する空洞充填用袋体です。

- ジュウテンバッグに充填材を注入することで、充填材の流出を防いで効率の良い作業ができます。
- 特殊な形状に折り畳んだ状態で小さな充填孔より挿入し、空洞の形状に広げることができます。
- 素材は柔軟性があり破損しにくいウレタンシートや塩ビシートを使い、空洞の大きさや形状に合わせて製作可能です。

用途 課題となる充填材の流出を防ぐことにより、材料ロスを減らすことができます。護岸工事においては、擁壁の吸出し部を塞ぐことで変状を抑えることもできます。また、ジュウテンバッグと発泡ウレタンを組み合わせることにより流水箇所でも充填が可能です。

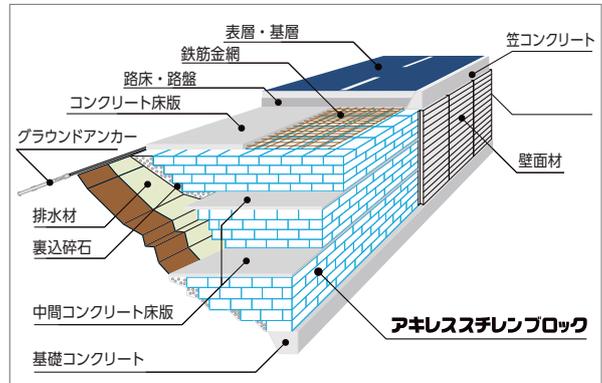


発泡スチロール土木工法 (EPS工法)

特長・効果

EPSブロックを盛土材料として積み重ねていくもので、材料の軽量性、耐圧縮性、耐水性及び積み重ねた場合の自立性等の特長を有効に利用する工法です。

- EPSブロックの密度は、土砂やコンクリートの約1/100と超軽量なことから軟弱地盤上の盛土や構造物の埋戻し、地すべり地の盛土に有効です。
- EPSブロックの設置工事は人力施工が可能のため、大型建設機械を必要とせず周辺環境への騒音緩和にも貢献します。
- 施工条件により、維持修繕費低減や仮設工事の省略により経済性向上が図れ工期短縮、周辺環境への配慮等、さまざまなメリットがあります。



用途

軟弱地盤上の盛土、急傾斜地の盛土、構造物の裏込め、直立壁、盛土の拡幅など荷重軽減および土圧軽減をはかる必要のあるところに適応できます。



軟弱地盤盛土



拡幅盛土



橋台裏込め



屋上プール嵩上げ

空洞閉塞工法 (EPSブロック&発泡ウレタン併用工法)

特長・効果

EPSブロックの施工性と発泡ウレタンの充填性を活かした空洞閉塞工法です。

- EPSブロックを積み重ねて急速施工が可能です。自立性にも優れています。
- 構造物とEPSブロックの隙間に発泡ウレタンを充填することで、空洞を完全閉塞することが可能です。
- 軽量な材料を用いるため、地盤の悪い箇所の閉塞に適しています。

用途

老朽化により耐久性が懸念される箇所をEPSブロックと発泡ウレタンで空洞を閉塞します。本工法はEPSブロック・発泡ウレタン、2つの材料を持ち合わせるアキレスオリジナルの工法です。使われなくなったトンネルや地下ピット、防空壕の跡地などの閉塞に適しています。



施工現場



EPSブロック施工状況



発泡ウレタン施工状況



閉塞後



Instagram
X (旧Twitter)
フォローよろしく
お願いします!



ISO9001 登録範囲:
防災事業部
ISO14001 登録範囲:
足利第一工場
足利第二工場
ISO20001 ISO14001
JUSE-FA-2090
JUSE-EG-661

アキレス株式会社

<https://www.achilles-rf.com/boat> <https://www.achilles.jp>

防災事業部 防災販売部

本社：〒169-8885 東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー
TEL 03-5338-9360 FAX 03-5338-9369
関西支社：〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島2-2-7 中之島セントラルタワー
TEL 06-4707-2315 FAX 06-4707-2305
北海道営業所：〒060-0807 北海道札幌市北区北七条西1-2-6 NCO札幌
TEL 011-806-2011 FAX 011-806-2015
九州営業所：〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1-12-6花村ビル
TEL 092-477-8377 FAX 092-477-8477

■このカタログの内容は2025年3月現在のものです。■掲載されている仕様は予告なく変更することがあります。
■検証訓練時と実際の製品は、色・形状が多少異なります。予めご了承ください。